

方式設計仕様書 (Group18)

1029-28-9483 勝田 峻太郎

1029-28-1547 住江 祐哉

2018 年 5 月 4 日

概要

設計したプロセッサは,5 ステージのマルチサイクル方式のプロセッサである.

命令セットアーキテクチャ

SIMPLE アーキテクチャと基本的には同じである. まず, 以下のような命令の形式を定める.

形式

R 形式

```
#-----|----|----|-----|---#  
| op1 | rs | rd | op3 | d |  
#15---|13--|10--|7----|3--#
```

I 形式

```
#-----|----|----|-----|---#  
| op1 | ra | rb |    d    |  
#15---|13--|10--|7-----#
```

演算命令と停止・入出力命令

演算命令と停止・入出力命令では,R 形式を用い,op1 の値は 11 である.

Table 1: 演算命令のときの各値の対応

name	value
op1	11
rs	source register number
rd	destination register number
op3	演算コード
d	シフト演算のときのシフト数

ただし, 演算コードは以下のように定める.

Table 2: 演算コードの対応

code	計算
0000	in1 + in2
0001	in1 - in2

code	計算
1000	in1 & in2 (bitwise)
1001	in1 in2 (bitwise)
1010	in1 « i2
1011	in1 » in2

Table 3: 停止・入出力命令のときの演算コード

code	操作
1111	停止
1100	入力
1101	出力

算術演算

算術演算は, 演算コードが 0 で始まる. このときの動作は,

$$r[rd] = op3(r[rd], r[rs])$$

である.

ビット演算

ビット演算は演算コードが 1 ではじまる. このときの動作は,

$$r[rd] = op3(r[rs], d)$$

である.

停止/入出力命令

停止命令は演算コードが 1111 である. それによって動作を停止させることができる.

入力命令は演算コードが 1100 である. ボード上のスイッチを押すことで動作が開始するようにできるようにする.

出力命令は演算コードが 1101 である. ボード上の 7SEG LED に指定したデータを出力できるようにするための命令

ロード, ストア命令

ロード, ストア命令は I 形式を用いる.

ロード命令

ロード命令のとき, $op1 = 00$ である.

行う動作は,

$$r[ra] = *(r[rb] + \text{signext}(d))$$

ストア命令

ストア命令のとき, $op1 = 01$ である.

行う動作は,

$$*(r[rb] + \text{signext}(d)) = r[ra]$$

即値命令

即値ロード命令

即値ロード命令のとき, $op1 = 10$ $ra = 001$ である.

行う動作は,

$$r[rb] = \text{signext}(d)$$

即値演算命令

即値演算命令では,

分岐命令

分岐命令は、I 形式を用いる.

無条件分岐命令

無条件分岐命令のとき, $op1 = 10$ $ra = 100$ である. 行う動作は, $PC = PC + 1 + \text{signext}(d)$

条件分岐命令

条件分岐命令のとき, $op1 = 10$ $ra = 111$ $rb = cond$ である. 行う動作は, $if(cond) PC = PC + 1 + \text{signext}(d)$

ジャンプ命令

ジャンプ命令のとき、

+++++

制御命令

+++++

構造と動作

回路図、入出力などを載せる